

山口情報芸術センター[YCAM] 演劇公演「Life On The Planet」関連イベント

レクチャー

「私たちが生きられる一番小さな生態系」

講師：長島 確（翻訳家／ドラマトウルク）、大谷能生（批評家／演奏家）

2009年12月5日(土) 14:00～15:30 山口情報芸術センター[YCAM] ホワイエ

演劇作品のテーマを読み解こう

コラボレーションについて考えるレクチャー

山口情報芸術センター[YCAM]では、12月20日に開催する演劇公演「Life On The Planet (ライフ・オン・ザ・プラネット)」に先立ち、演劇作品のテーマを読み解くレクチャーを開催いたします。

このイベントは、作品への理解を深めながら、演劇鑑賞を楽しんでいただくための機会となります。講師は、日本では数少ないドラマトウルクとして活躍する長島確と、批評家であり演奏家でもある大谷能生。従来の演劇とは異なる新しいコラボレーションの在り方を実践し、共同制作をした二人が、本作のテーマ「人工閉鎖空間」について、演劇制作、コラボレーションについて対談をおこないます。

参加無料 定員：80名(要申込。空きがあれば当日参加も可)

申込方法：はがき、FAX、e-mailにて、参加ご希望のレクチャー名をご記入のうえ、住所、氏名(ふりがな)、性別、電話番号、e-mail等連絡先とともに、下記までお申し込みください。
〒753-0075 山口市中園町7-7 山口情報芸術センター[YCAM]
FAX: 083-901-2216 e-mail: workshop09@ycam.jp

公演概要

演劇作品「Life On The Planet (ライフ・オン・ザ・プラネット)」

テキスト：松田正隆(マレビトの会) 演出：阿部初美(mmp)

ドラマトウルク：長島 確(mmp) 音楽：大谷能生

2009年12月20日(日) 14:00 開演(開場は30分前)

山口情報芸術センター[YCAM] スタジオA



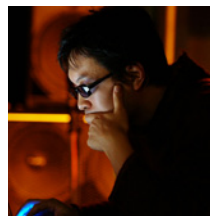
過去のレクチャーの様子(2007)



長島 確 (ながしま かく)

翻訳家／ドラマトウルク

1969年生まれ。立教大学フランス文学科卒。阿部初美らとの共同作業を通じて、日本では数少ないドラマトウルクとして活躍。コンセプトの立案から上演テキストの翻訳・編集・構成まで、身体や声ともにあることばを幅広く扱う。東京芸術大学非常勤講師、立教大学兼任講師。



大谷能生 (おおたに よしお)

批評家／演奏家

1972年生まれ。著書に、音楽家・菊地成孔とともに東京大学で行なった講義をまとめた『東京大学のアルベルト・アイラー』や、自身の対談イベントをまとめた『大谷能生のフランス革命』などがある。音楽家としては2006年12月にソロ・アルバム『「河岸忘日抄」より』をHEADZからリリース。

ぜひこの機会に、取材や記事掲載ご協力いただけますよう、よろしくお申し上げます。

お問い合わせ 山口情報芸術センター[YCAM] 担当：会田 広報担当：辰村
TEL：083-901-2222 FAX：083-901-2216 e-mail：information@ycam.jp
〒753-0075 山口県山口市巾着町7-7 <http://www.ycam.jp/>

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。